

熊本県院内がん登録データに係る統計

— 2013 年診断症例 —

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会

目 次

はじめに	1
収集データについて	2
院内がん登録 標準項目	3
統計使用項目一覧	4
統計独自項目	5
統計独自区分一覧	5

I. 施設全体統計

がん登録部会統計参加施設 - 2013 年診断症例	6
1. 平成 25 年の熊本県の状況と 2013 年診断症例の件数に関する概要	7
2. 診断年別 登録件数	8
3. 診断年別 平均年齢	8
4. 2013 年診断症例による年齢分布	8
5. 施設別 患者住所構成割合[熊本/有明/鹿本/菊池/阿蘇/上益城 医療圏]	9
施設別 患者住所構成割合[宇城/八代/芦北/球磨/天草 医療圏]	10
6. 主要部位別 件数と割合	11
7. 診断年別 主要部位別登録件数	11
8. 施設別 主要部位別割合	12
9. 施設別 主要部位別件数	12

II. 施設別統計

国立大学法人 熊本大学医学部附属病院	13
荒尾市民病院	17
独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター	21
熊本市立 熊本市市民病院	25
熊本赤十字病院	29
独立行政法人労働者健康福祉機構 熊本労災病院	33
社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院	37
健康保険 人吉総合病院【現 JCHO 人吉医療センター】	41
天草郡市医師会立 天草地域医療センター	45
健康保険 天草中央総合病院【現 JCHO 天草中央総合病院】	49
独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院	53
医療法人創起会 くまもと森都総合病院	57
健康保険 熊本総合病院【現 JCHO 熊本総合病院】	61
一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター	65
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院	69
独立行政法人国立病院機構 熊本南病院	73
特定医療法人社団高野会 高野病院	77
国保 水俣市立総合医療センター	81
山鹿市民医療センター	85
社会医療法人黎明会 宇城総合病院	89

<各施設別に以下作成>

表紙(概要、コメント)

- ① 患者住所医療圏別登録割合と件数
- ② 診断時年齢分布と平均年齢の推移
- ③ 診断年別 主要部位別件数
- ④ 男女別主要部位別件数と平均年齢
- ⑤ 主要部位別治療の内訳

はじめに

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会は、熊本県におけるがん対策を推進する目的で設置された「熊本県がん診療連携協議会」の一組織として、熊本県における院内がん登録の普及啓発、登録精度向上、登録データの活用等の活動を行っています。

熊本県においては、がん診療の一層の均てん化を目的に、平成18年以降、国指定のがん診療連携拠点病院8施設と、熊本県が独自に指定している熊本県がん診療連携拠点病院11施設、その他に院内がん登録を実施している医療機関に本部会の活動に参画いただき、部会活動の拡充を図っているところです。

本統計資料は、部会活動の一環として平成21年度から発行しているもので、今回で7回目の発行となりました。今年度は、上記のがん診療連携拠点病院19施設と、宇城総合病院を加えた計20施設の院内がん登録データ(2013年診断症例)を収集し、参加施設全体の集計と施設別の集計を行いました。

熊本県全体のがん診療の状況とともに、各施設でどのようながんを対象にがん診療を行っているか、主としてどの地域のがん患者さんを対象として診療を行っているかなどの状況を表す内容となっています。

また、参加施設が自施設の集計データに関する分析を行い、その結果を掲載しています。集計データとあわせてご覧いただくことで、各施設のがん診療の特徴をより具体的に捉えていただけるものと考えています。

本統計資料を、熊本県内のがん診療の状況をご理解いただくための一資料として、医療関係者をはじめ多くの方にご活用いただき、熊本県における院内がん登録推進の基盤となることを期待しています。

平成28年3月

熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会長
熊本大学医学部附属病院医療情報経営企画部長
がんセンターがん登録センター長

宇宿 功市郎

収集データについて

収集対象

2013年診断症例(2013年1月1日～12月31日)を対象とし、国(厚生労働省)指定のがん診療連携拠点病院8施設及び熊本県指定のがん診療連携拠点病院11施設、他のがん登録部会参加医療機関1施設、合わせて20施設から収集を行った。

登録対象は自施設における新規の診断症例または初診症例(他施設において初回治療が行われた後、自施設に初診した症例)である。1腫瘍1登録の原則に基づき、同一患者に別のがん種が生じた場合には、複数登録となる。逆に同じがんについて、当該施設で治療中(経過観察も含む)に再発した症例は登録対象とはならない。また同一患者が同じがんで複数の部会参加医療機関を受診した場合、同じがんが重複して登録されるが、各医療機関において集計作業を行っているため重複の整理は行っていない。

集計方法

厚生労働省通知の「がん診療連携拠点病院院内がん登録 標準登録様式 登録項目とその定義 2006年度版修正版」において定義された標準項目に基づいて収集されたデータに、国立がん研究センターがん対策情報センターが提供する品質管理ツールによる精度チェックまたはそれと同等の品質管理を実施したものを各医療機関において精査集計した。各施設の集計結果は部会事務局でもある都道府県がん診療連携拠点病院(熊本大学医学部附属病院)において集約した。

なお、収集したデータの取扱いについては、いかなる場合においても患者個人情報が判明することがないように配慮している。そのため集計値が3件以下のものは「*」表示としている。

統計を利用する上での留意事項

今回の登録データ収集は「入院症例・外来症例」「入院症例のみ」と各施設によって異なっているため、一概に比較することはできない。本統計は「各施設における院内がん登録データを使用し、その状況をまとめたものにすぎない。」という点に十分留意していただきたい。

また、本統計について、分析して仮説を立て検証する段階をも含む個々の活動は、「疫学研究に関する倫理指針」の適用となる場合が考えられるので、研究活動等に利用するにあたっては、熊本県がん診療連携協議会幹事会がん登録部会までお問い合わせいただきたい。

院内がん登録 標準項目

項目	項目名	分類方法	説明
10	患者ID番号	施設で患者に固有にわたえられている番号・記号	施設において患者を識別するための1患者1件の不変コード。
20	重複番号	1第1がん 2第2がん…	自施設における多重癌の有無を把握するためのコード。
40	氏名	役場照会による予後調査のために、通称等ではなく、本名を登録	姓と名の間に、全角空白を入れること。
50	性別	1男 2女 9不明	
60	生年月日	日付	(西暦年月を提出)
90	診断時都道府県コード	01北海道～47沖縄 88その他(外国) 99不詳	診断時に居住していた住所の都道府県コード。
100	診断時住所(詳細)	住所	
110	当該腫瘍初診日	日付	当該腫瘍の診断や治療のためにはじめて患者が自施設を受診した日。 症例区分[180]が1から3もしくは診断区分[160]が初発(治療開始前)の場合で診断日2の記載が無い場合、生存率計算等の起算日となる。(西暦年月を提出)
130	診断日1(他施設診断日)	日付	前医・他施設において当該腫瘍の初回治療前の診断のため施行された検査のうち「がん」と診断する根拠となった検査を行った日。(西暦年月を提出)
140	診断日2(自施設診断日)	日付	自施設にて当該腫瘍の初回治療前の診断のため施行された検査のうち「がん」と診断する根拠となった検査を行った日。(西暦年月を提出)
150	来院経路	0自主 紹介(1他院より 2がん検診 3健康診断 4人間ドック) 5当該施設にて他疾患の経過観察中 6剖検にて 8その他 9不明	当該腫瘍の診断・治療のため自施設を受診した経路。がん患者がどのような経路により自施設を受診したのかを把握できる。発見経緯とは異なるものである点に留意。
152	発見経緯	1がん検診 2健康診断・人間ドック 3他疾患経過観察中(入院ルーチン検査含む) 4剖検発見 9その他・不明	当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目。当該腫瘍の一連の診療が開始されたきっかけとなる状況が発生した施設(状況)を把握することを目的とする。
160	診断区分(診断結果)	1初発(治療開始前) 2治療開始後 3疑診	自施設を受診する前に他施設において既に治療が開始されていたか否かを区分する。
161	診断施設	1自施設診断 2他施設診断	当該腫瘍の初回治療前の診断において、もっとも確からしい検査を施行した施設を特定するための項目。
170	治療方針	1自施設で治療 3自施設で経過観察 4他院へ紹介 8来院中断 9不明	診断結果に基づいて、主治医と患者とが治療方針について話しあった後に、主治医から当該腫瘍に対する治療方針として指示された内容。
180	症例区分	1診断のみの症例 2診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4新発生初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5剖検による診断の症例 6登録開始日以前の症例 8その他	初回診断(登録施設での診断の有無)と初回治療(登録施設における初回治療の有無)の組み合わせにより患者を振り分けるための区分。 尚、本項目については国立がん研究センターがん対策情報センターより発行の「がん診療連携拠点病院 院内がん登録 2011年全国集計 報告書(11頁、表1-2 集計用症例区分の決定のルール)」に沿って区分を付けた。
200	診断名コード	ICD-O-3 局在(T)コード4桁	がんの原発部位をICD-O-3の局在コードでコーディングする。
210	診断名テキスト		
220	部位の側性	1右側 2左側 3片側(左右の別不明) 4両側 9不明もしくは正中に位置する腫瘍 側性を有しない臓器は、空欄もしくは0	原発部位が左右一対臓器の場合にコードする。側性ありとした場合、両側に腫瘍が発生した場合、多重癌として登録することになる。
230	ステージ(治療前・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器	UICC第6版による治療前臨床分類、婦人科領域はFIGO分類、リンパ腫はAnn Arbor分類で行う。
232	ステージ(治療前・取扱い規約)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器	肝癌のみ取扱い規約第4版による治療前臨床分類も登録する。
240	TNM分類(UICC)T分類	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX、不明 空欄 対象外の臓器	UICCによる治療前の原発腫瘍の拡がりを示す。
250	TNM分類(UICC)N分類	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX、不明 空欄 対象外の臓器	UICCによる治療前の所属リンパ節転移と有無の拡がりを示す。
260	TNM分類(UICC)M分類	00 M0 10 M1 99 MX、不明 空欄 対象外の臓器	UICCによる治療前の遠隔転移の有無を示す。
270	ステージ(術後病理学的・UICC)	00 0期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器	UICC第6版による術後病理学的分類、婦人科領域はFIGO分類、リンパ腫はAnn Arbor分類で行う。
280	pTNM分類(UICC)pT分類	00 pT0 01 pTis 10 pT1 20 pT2 30 pT3 40 pT4 99 pTX、不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器	UICC術後病理学的分類による原発腫瘍の拡がりを示す。
290	pTNM分類(UICC)pN分類	00 pN0 10 pN1 20 pN2 30 pN3 99 pNX、不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器	UICC術後病理学的分類による所属リンパ節転移と有無の拡がりを示す。
300	pTNM分類(UICC)pM分類	00 pM0 10 pM1 99 pMX、不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器	UICC術後病理学的分類による遠隔転移の有無を示す。
310	進展度(治療前)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	経時的な集計・変化の観察目的であり、施設間での比較に使いやすい。
320	進展度(術後病理学的)	1 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の適応外	手術摘出検体をもとに行われた病理組織的診断により判断される。
330	組織診断名コード	ICD-O-3 形態(M)コード6桁	腫瘍の形状を示す4桁と腫瘍の性状を示す1桁、それに分化度/リンパ性造血器腫瘍表面抗原を示す1桁からなる。
340	組織診断名テキスト		
350	診断根拠	1組織診陽性 2細胞診陽性 3病理学的検査による診断 4病理学的検査以外の検体検査による診断 5がん病巣直視下の肉眼所見による診断 6放射線画像診断	患者の全診療経過を通じて施行された検査の中で、最も確からしい検査。
351	病理組織標本由来	1 原発巣 2 転移巣 3 該当無し(診断根拠が病理学的検査でないとき:診断根拠4～9に対応) 9 不明	診断根拠[項目番号350]のコード1:組織学的検査陽性(病理組織診断によるがんの診断)において、病理組織的診断が施行された組織検体の由来をコードする。
460	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	
480	体腔鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	
500	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	
520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣一治癒切除 2 原発巣一非治癒切除 3 原発巣一治癒/非治癒の別不詳 4 姑息/対症療法、転移巣切除 8 その他 9 不詳	当該腫瘍に対する外科・体腔鏡的・内視鏡的治療の根治度をコードする。 初回治療として施行した総合的な結果を記載する。
530	入院日(初回治療)	日付	(西暦年月を提出)
550	放射線治療の有無	1 有 2 無 9 不明	
560	化学療法の有無	1 有 2 無 9 不明	

院内がん登録 標準項目

項目	項目名	分類方法	説明
570	免疫療法・BRMの有無	1 有 2 無 9 不明	
580	内分泌療法の有無	1 有 2 無 9 不明	
590	TAEの有無	1 有 2 無 9 不明	
600	PEITの有無	1 有 2 無 9 不明	
610	温熱療法の有無	1 有 2 無 9 不明	
620	レーザー等治療(焼灼)の有無	1 有 2 無 9 不明	
629	その他の治療の有無	1 有 2 無 9 不明	
640	生存最終確認日	日付	空欄でも可
650	死亡日	日付	空欄でも可
660	予後調査結果	0 生存 1 死亡	空欄でも可
720	予後調査方法	1来院情報 2死亡退院情報 3役場照会 4地域がん登録情報 8その他	空欄でも可
860	登録日	日付	当該腫瘍が自施設の院内がん登録に登録された日
870	定義バージョン		登録に用いられているコードの定義のバージョン

院内がん登録の登録対象及び登録内容等について

- ＞ 登録対象疾患: 上皮内がんを含む全悪性新生物(頭蓋内は良性腫瘍含む、GISTは良性以外は登録)。
- ＞ 登録対象内容: 入院及び外来両部門または入院症例のみ。
- ＞ 多重がん: 同一患者に複数の独立した腫瘍(多重がん)が診断された場合は、それぞれの腫瘍について登録した(SEERのルール)。
- ＞ 部位、組織診断名コーディング: 「国際疾病分類-腫瘍学第3版 ICD-O-3」。
- ＞ 病期分類: 「UICC TNM 第7版」。

統計使用項目一覧

	ページタイトル	使用項目
施設全体統計	がん登録部会統計参加施設 - 2013年診断症例	
	1. 平成25年の熊本県の状況と2013年診断症例の件数に関する概要	患者住所区分
	2. 診断年別 登録件数	診断日、施設名
	3. 診断年別 平均年齢	診断日
	4. 2013年診断症例による年齢分布	性別、年齢区分
	5. 施設別 患者住所構成割合[熊本/有明/鹿本/菊池/阿蘇/上益城 医療圏]	患者住所区分、施設名
	施設別 患者住所構成割合[宇城/八代/芦北/球磨/天草 医療圏]	患者住所区分、施設名
	6. 主要部位別件数と割合	部位区分
	7. 診断年別 主要部位別登録件数	診断日、部位区分
施設別統計	8. 施設別 主要部位別割合	施設名、部位区分
	9. 施設別 主要部位別件数	施設名、部位区分
	表紙(概要、コメント)	
	① 患者住所医療圏別登録割合と件数	患者住所区分、施設名
	② 診断時年齢分布と平均年齢の推移	性別、年齢区分、診断時年齢
	③ 診断年別 主要部位別件数	診断日、部位区分
④ 男女別主要部位別件数と平均年齢	性別、部位区分、診断時年齢	
⑤ 主要部位別治療の内訳	診断区分、症例区分、部位区分、外科的、体腔鏡的、内視鏡的、放射線、化学療法、内分泌療法	

統計独自項目

<統計独自項目>

項目名	説明
施設名	各医療機関を略称化【熊大、荒尾、熊医療、熊市民、日赤、労災、済生会、人吉、天地域、天中央、再春荘、森都、熊総合、熊地域、熊中央、熊本南、高野、水俣、山鹿、宇城】
診断日	診断施設が自施設の場合は「診断日2(自施設診断日)」を使用し、他施設の場合は「当該腫瘍初診日(腫瘍に対する当院初診日)」を使用
診断時年齢	生年月日と診断日で年齢を計算
患者住所区分	診断時住所情報で下記<患者住所区分>に基づき分類
年齢区分	診断時年齢を下記<年齢区分>に基づき分類
部位区分	診断名コード及び組織診断名コードで下記<部位区分>に基づき分類

統計独自区分一覧

<患者住所区分>

区分	名称	市町村	区分	名称	市町村
01	熊本	熊本市	07	上益城	益城町
02	宇城	宇土市	07	上益城	甲佐町
02	宇城	宇城市	07	上益城	山都町
02	宇城	美里町	08	八代	八代市
03	有明	荒尾市	08	八代	氷川町
03	有明	玉名市	09	芦北	水俣市
03	有明	玉東町	09	芦北	芦北町
03	有明	南関町	09	芦北	津奈木町
03	有明	長洲町	10	球磨	人吉市
03	有明	和水町	10	球磨	錦町
04	鹿本	山鹿市	10	球磨	多良木町
05	菊池	菊池市	10	球磨	湯前町
05	菊池	合志市	10	球磨	水上村
05	菊池	大津町	10	球磨	相良村
05	菊池	菊陽町	10	球磨	五木村
06	阿蘇	阿蘇市	10	球磨	山江村
06	阿蘇	南小国町	10	球磨	球磨村
06	阿蘇	小国町	10	球磨	あさぎり町
06	阿蘇	産山村	11	天草	上天草市
06	阿蘇	高森町	11	天草	天草市
06	阿蘇	西原村	11	天草	苓北町
06	阿蘇	南阿蘇村	12	県外	他県
07	上益城	御船町	13	その他不明	国外、住所不明
07	上益城	嘉島町			

<年齢区分>

区分	年齢
0	0～9
1	10～19
2	20～29
3	30～39
4	40～49
5	50～59
6	60～69
7	70～79
8	80～89
9	90～

<部位区分>

区分	部位	ICD-O-3コード*
01	胃	C16
02	大腸	C18-C20
03	肝	C22
04	肺	C33-C34
05	乳房	C50
06	子宮	C53-C55
07	前立腺	C61
08	脳神経	C700,C71,C722-729,C751-753
09	悪性血液疾患	形態コード959-998,C421
10	その他	上記以外

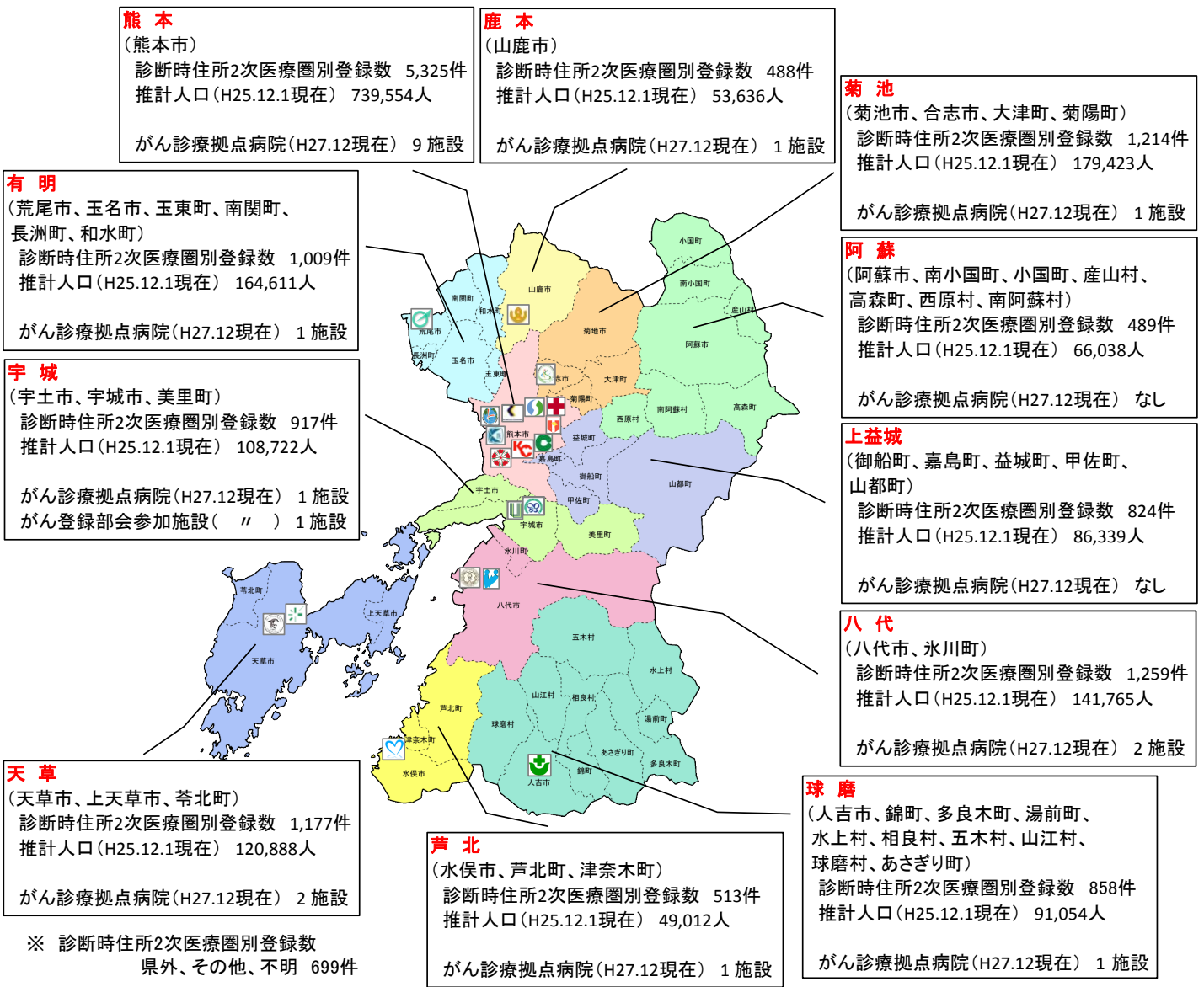
がん登録部会統計参加施設 - 2013年診断症例

医療機関名(略称)	担当医療圏 <small>指定日(赤:国指定 青:県指定)</small>	登録件数	症例区分 ⁸ の件数	初発症例 の割合	収集対象	国立がん研究センター 2013年全国集計
国立大学法人 熊本大学医学部附属病院 (熊大)	全 圏 2006.08.24	2,896	84	87.6%	入院・外来	参加
荒尾市民病院 (荒尾)	有 明 2008.02.08	377	1	91.8%	入院・外来	参加
独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター (熊医療)	熊本・鹿本 2008.02.08	1,577	69	85.4%	入院・外来	参加
熊本市立 熊本市市民病院 (熊市民)	熊本・上益城 2005.01.17	1,048	10	93.3%	入院・外来	参加
熊本赤十字病院 (日赤)	熊本・菊池・阿蘇 2008.02.08	1,767	30	93.3%	入院・外来	参加
独立行政法人労働者健康福祉機構 熊本労災病院 (労災)	八 代 2007.01.31	584	15	89.8%	入院・外来	参加
社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 (済生会)	熊本・宇城 2008.02.08	1,732	85	90.8%	入院・外来	参加
健康保険 人吉総合病院 (人吉)【現 JCHO人吉医療センター】	球 磨 2007.01.31	693	15	83.8%	入院・外来	参加
天草郡市医師会立 天草地域医療センター (天地域)	天 草 2010.08.17	335	1	98.2%	入院・外来	参加
健康保険 天草中央総合病院 (天中央)【現 JCHO天草中央総合病院】	天 草 2010.08.17	316	0	75.3%	入院・外来一部	不参加
独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院 (再春荘)	菊 池 2010.08.17	202	1	95.0%	入院のみ	参加
医療法人創起会 くまもと森都総合病院 (森都)	熊 本 2011.11.07	221	0	82.8%	入院・外来一部	参加
健康保険 熊本総合病院 (熊総合)【現 JCHO熊本総合病院】	八 代 2010.08.17	633	0	90.2%	入院・外来	参加
一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター (熊地域)	熊 本 2011.11.07	531	3	86.4%	入院のみ	参加
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 (熊中央)	熊 本 2010.08.17	966	2	88.9%	入院・外来	参加
独立行政法人国立病院機構 熊本南病院 (熊本南)	宇 城 2014.02.28	102	13	86.2%	入院のみ	参加
特定医療法人社団 高野会 高野病院 (高野)	熊 本 2011.11.07	222	21	83.3%	入院・外来	参加
国保 水俣市立総合医療センター (水俣)	芦 北 2010.08.17	307	0	98.0%	入院・外来一部	参加
山鹿市民医療センター (山鹿)	鹿 本 2012.11.16	203	2	67.5%	入院のみ	参加
社会医療法人 黎明会 宇城総合病院 (宇城)	宇 城	60	4	65.0%	入院のみ	不参加

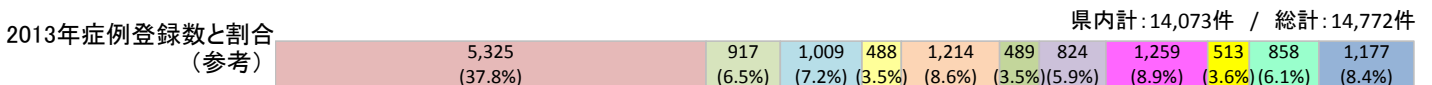
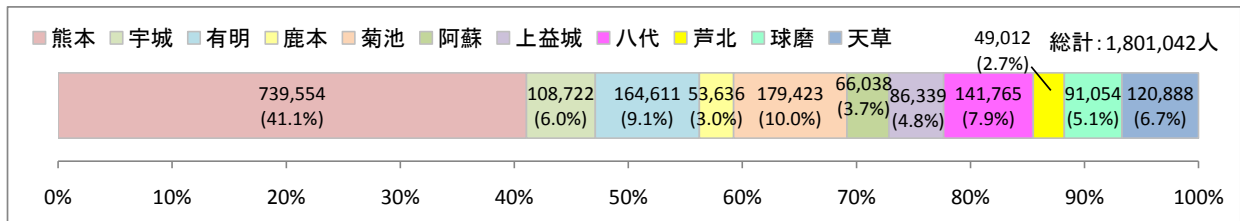
※医療機関名は2013.12.31現在の名称です。

- ◇ 注意
- ＞ この統計資料は、がん登録部会参加施設22施設のうち20施設、計14,772件の2013年診断/初診症例データをもとに作成しております。取扱い等におきましては十分にご注意いただきますよう、お願いいたします。
 - ＞ 表中の略称は本統計全般で使用します。
 - ＞ 個人が特定できる可能性がある数値(3件以下)は「*」で掲載しています。

1. 平成25年の熊本県の状況と2013年診断症例の件数に関する概要



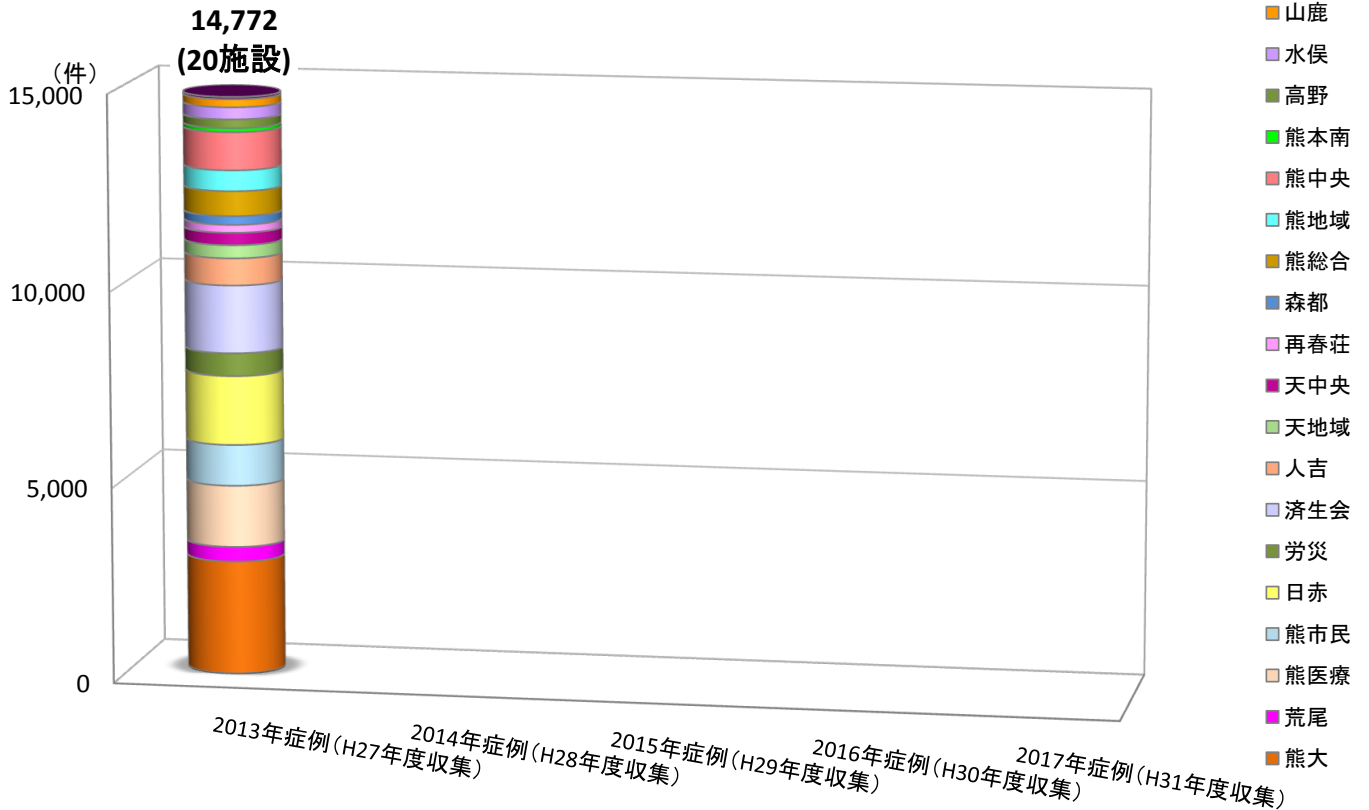
熊本県 推計人口と割合 (H25.12.1現在)



* 診断時住所が県内の分のみでグラフ化 (県外など計: 699件)

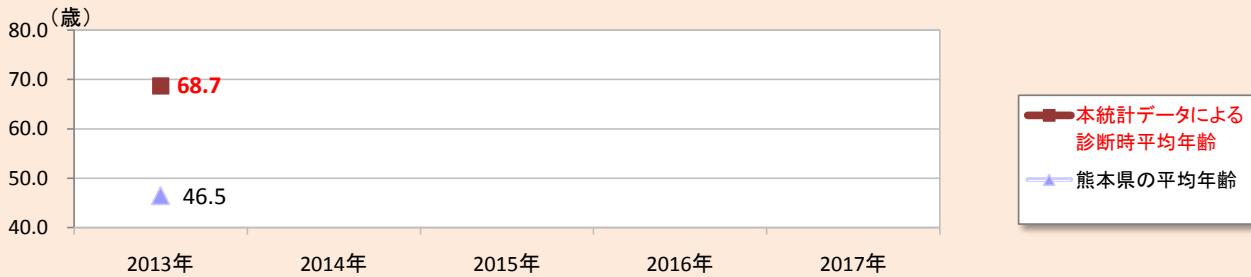
注意) ※ 推計人口は熊本県HP「平成25年熊本県の人口と世帯数」より引用した。
 ※ 2013年症例登録数は件数≠人数である。(多重がん登録、患者重複あり)
 ※ がん診療拠点病院はH27.12月現在、19施設(国指定: 8、県指定: 11)である。本年度の冊子には全拠点病院19施設と他のがん登録部会統計参加1施設を合わせた20施設が参加している。

2. 診断年別 登録件数



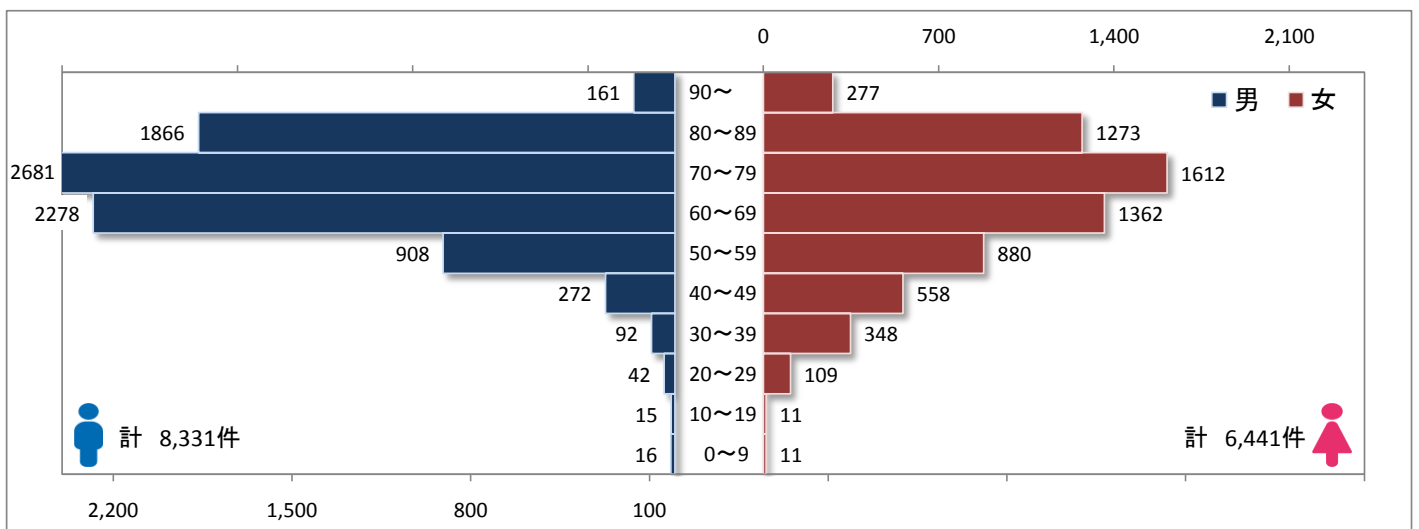
注意) 上記件数=患者数ではない。重複あり、多重がんありの総件数。

3. 診断年別 平均年齢



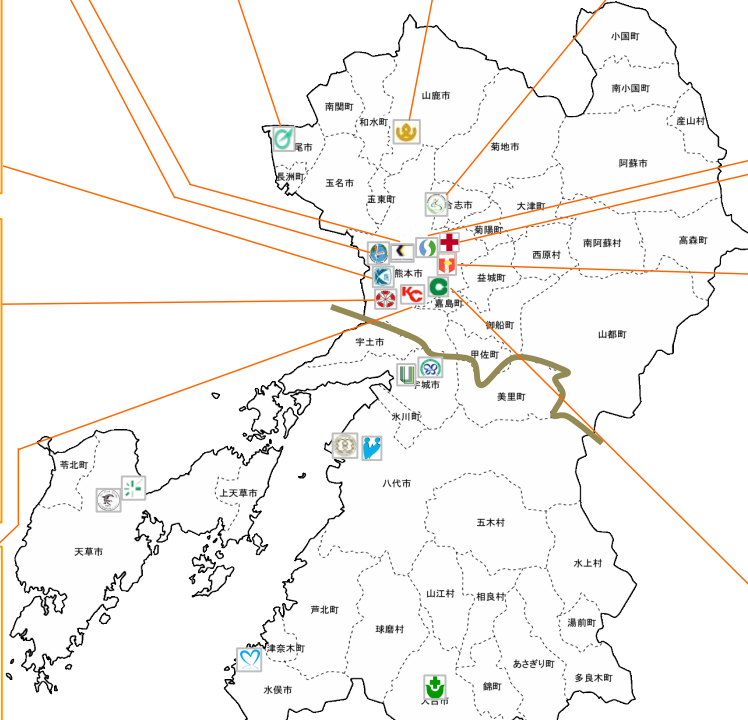
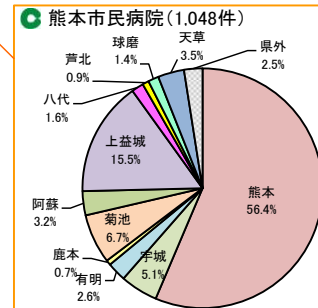
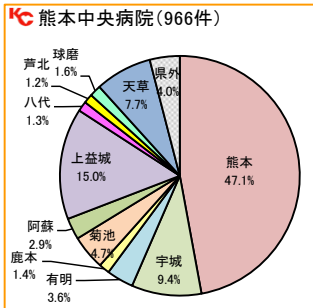
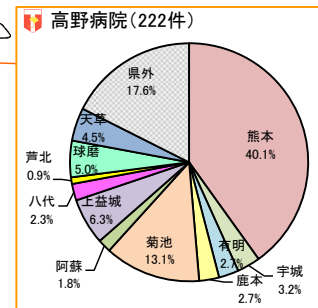
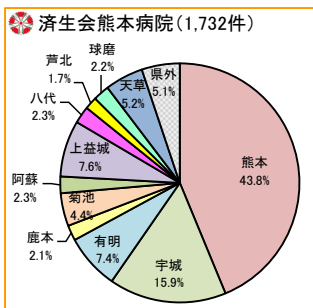
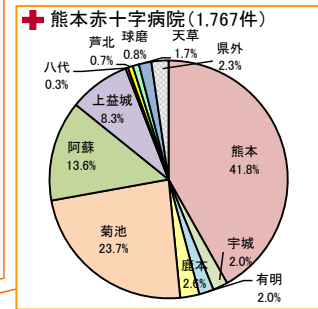
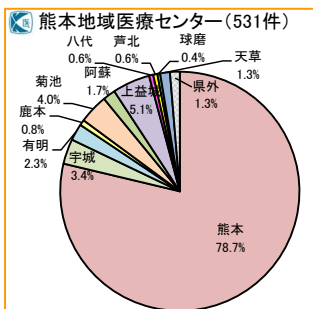
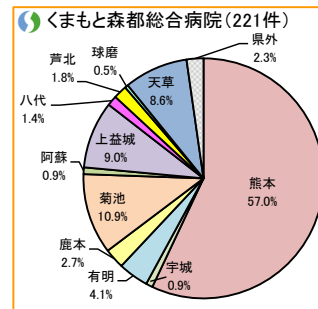
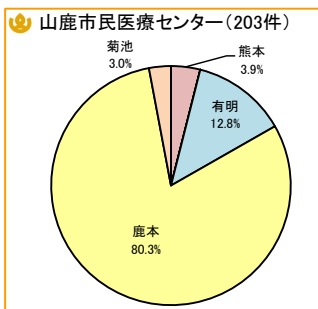
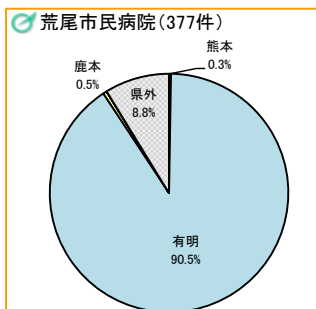
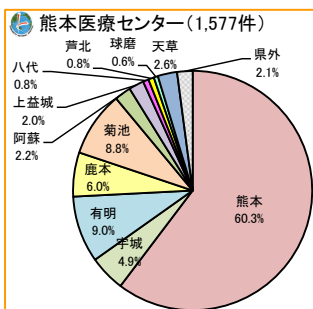
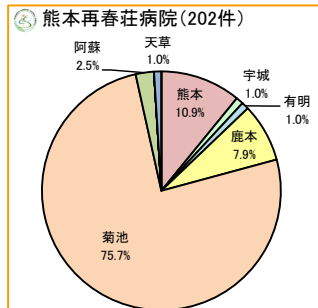
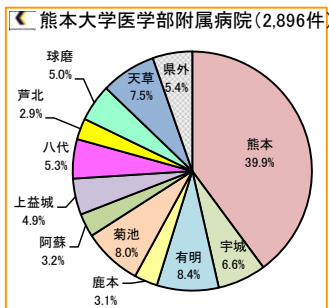
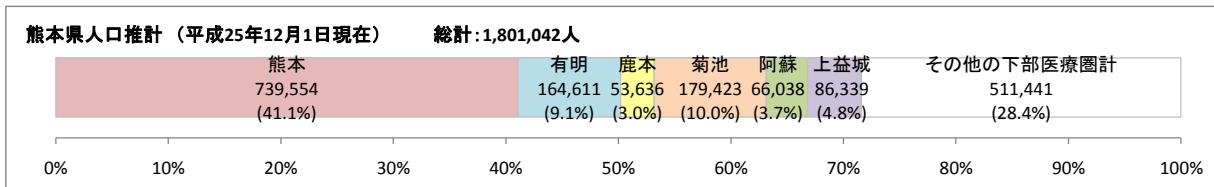
注意) 1.熊本県の平均年齢は、国立社会保障・人口問題研究所HP 都道府県別人口の平均年齢(熊本県の部分)より引用した。

4. 2013年診断症例による年齢分布

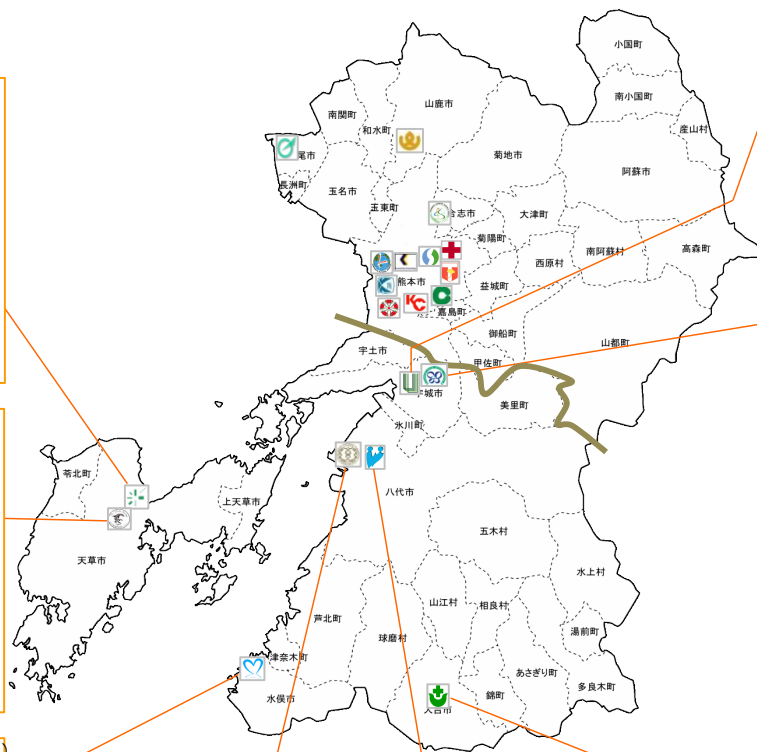
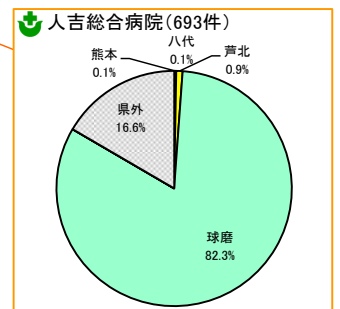
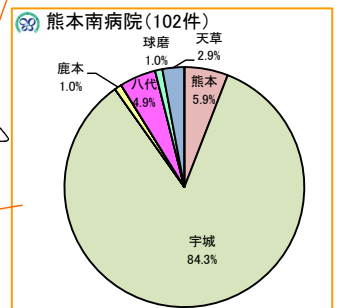
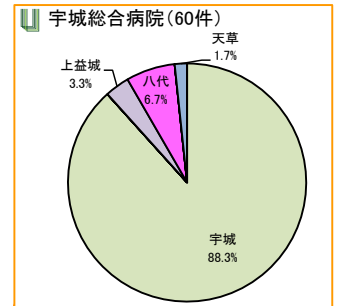
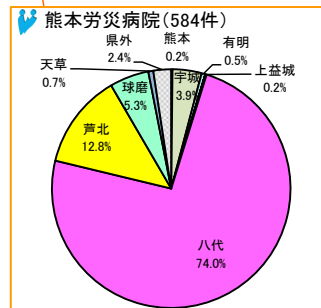
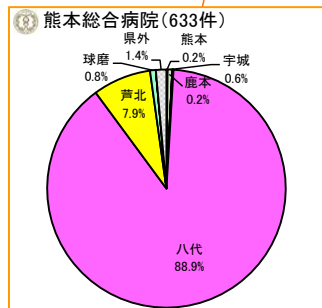
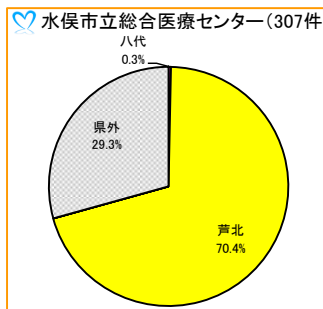
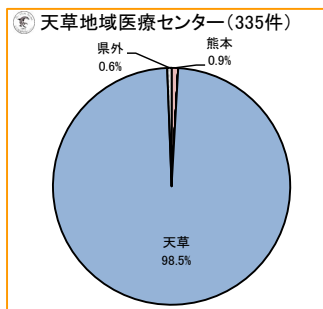
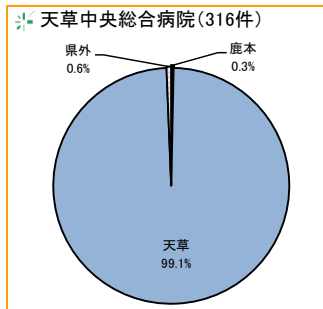
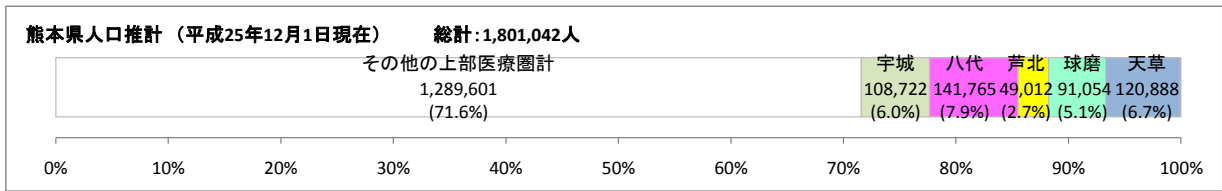


注意) 上記件数=患者数ではない。重複あり、多重がんありの総件数。

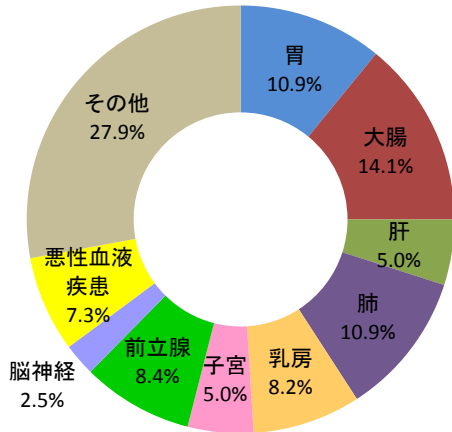
5. 施設別 患者住所構成割合〔熊本／有明／鹿本／菊池／阿蘇／上益城 医療圏〕



5. 施設別 患者住所構成割合[宇城／八代／芦北／球磨／天草 医療圏]



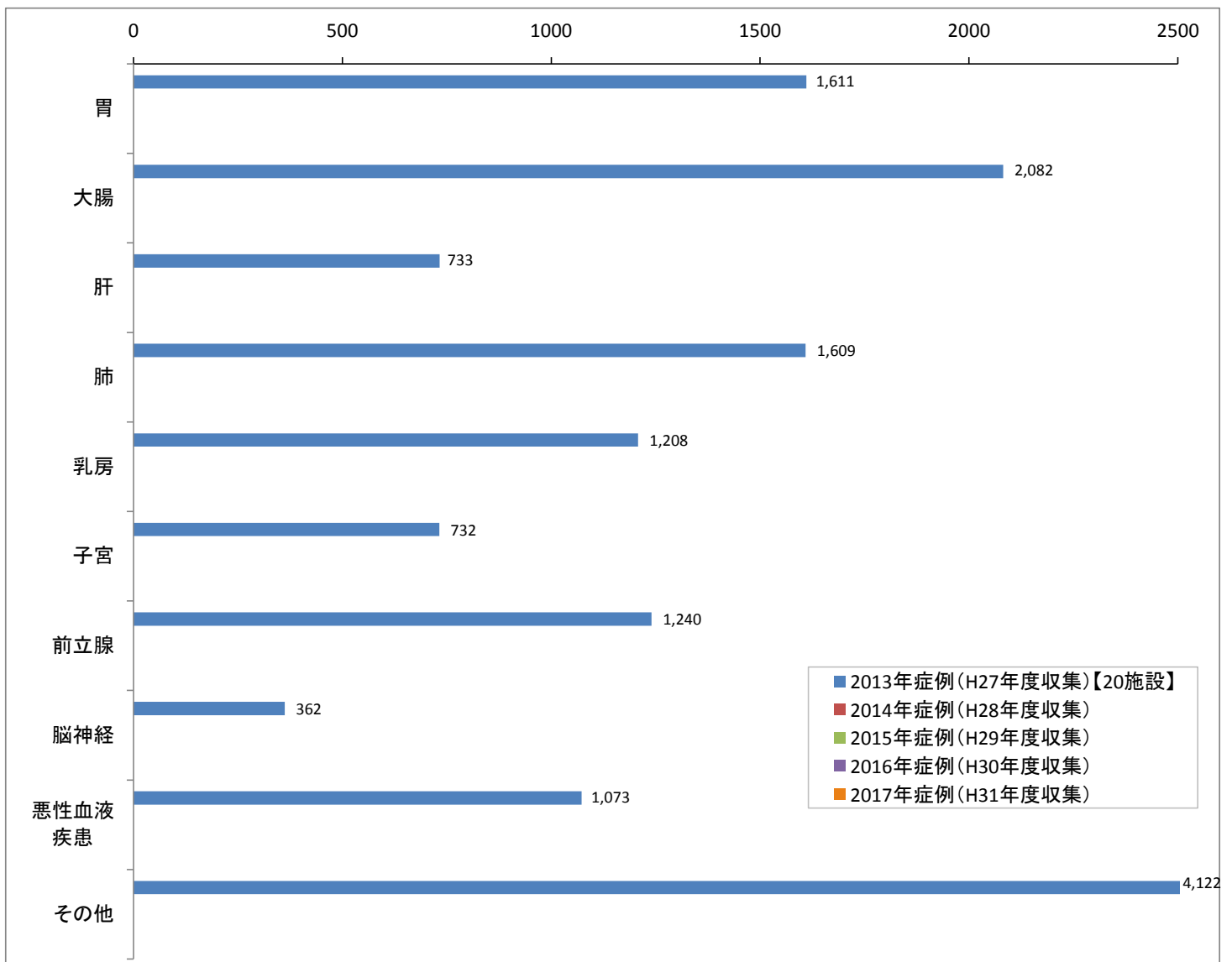
6. 主要部位別 件数と割合



部位	ICD-O-3コード	2013年 症例
胃	C16	1,611
大腸	C18-C20	2,082
肝	C22	733
肺	C33-C34	1,609
乳房	C50	1,208
子宮	C53-C55	732
前立腺	C61	1,240
脳神経	C700,C71,C722-729,C751-753	362
悪性血液疾患	形態コード959-998,C421	1,073
その他	上記以外	4,122
計		14,772

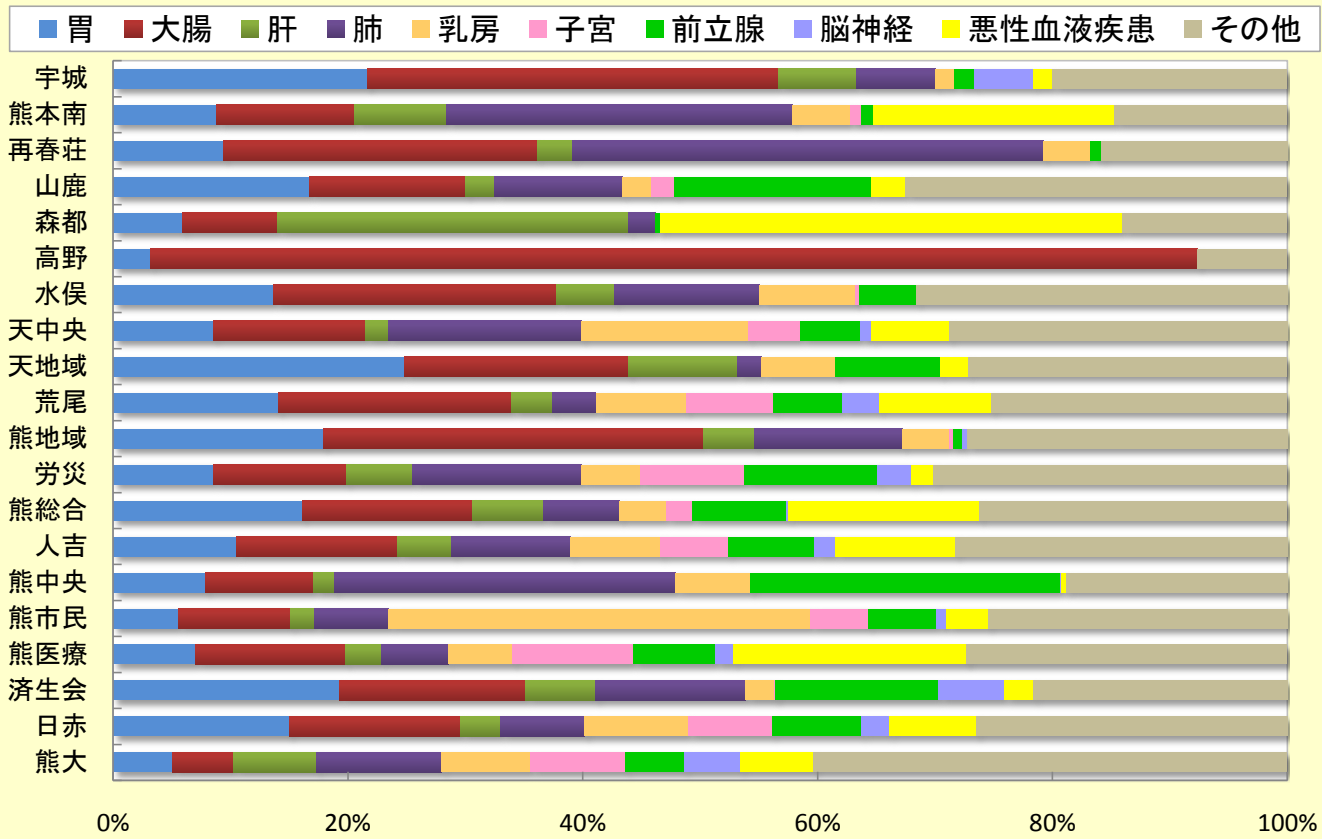
注意) 先に形態コード(959-998)で集計後、局在コード(C**)で集計する。

7. 診断年別 主要部位別登録件数



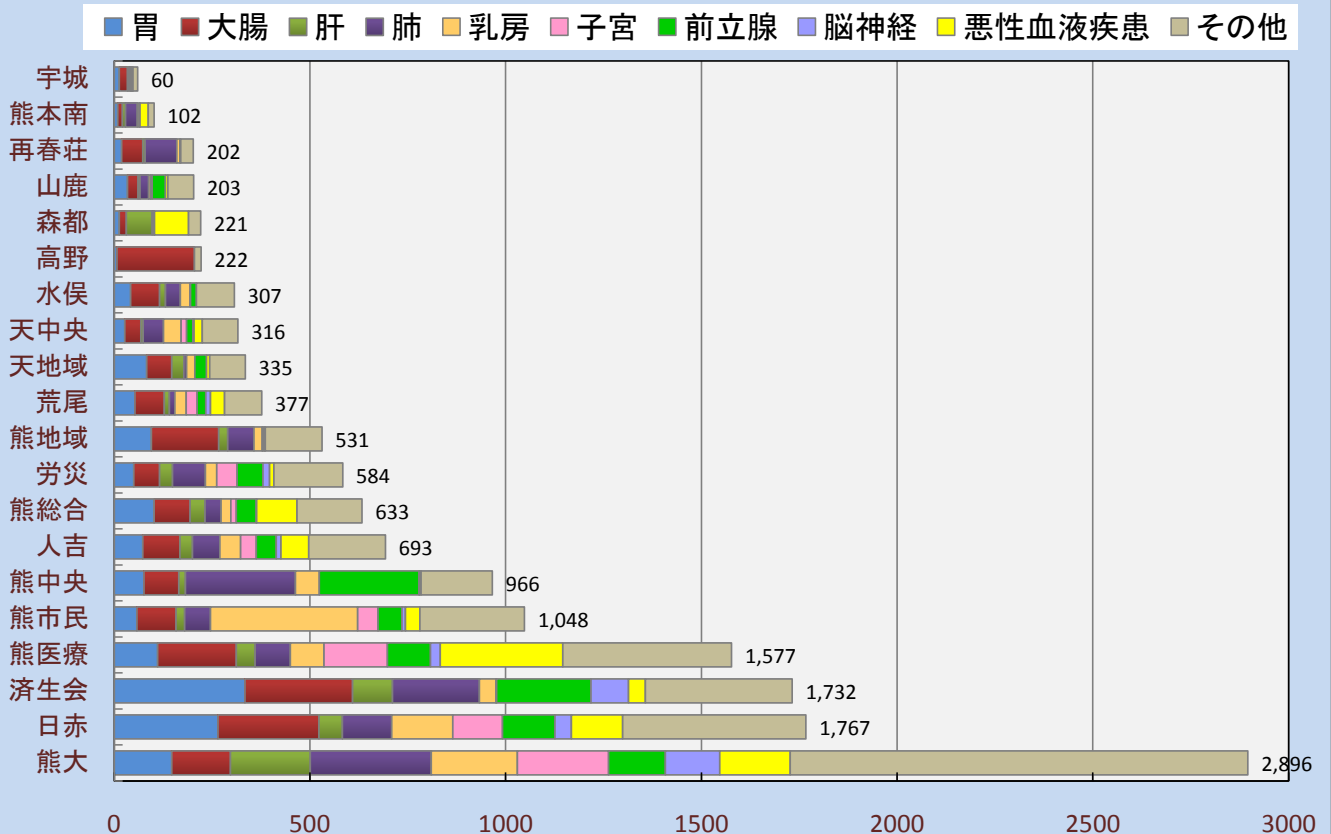
注意) ※ 収集年によって医療機関数、件数ともに変化している。
 ※ 患者重複、多重がん等含めた件数である。
 ※ 部位区分の詳細は5頁の部位コード分類表参照。

8. 施設別 主要部位別割合



注意) 収集した全症例による割合である。

9. 施設別 主要部位別件数



注意) 収集した全症例による件数である。